～住民も専門職も一緒になって、みんなでつながって支え合う地域づくり～

2015 年 4 月の介護保険改正により、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」が開始され、高齢者の多様なニーズに対応するとともに、『住民主体の支え合い・助け合い』の体制を広げていくこととなりました。その背景には、今後さらに進展する高齢化による要介護者の増加、また単身世帯の増加や社会的孤立の拡大、少子化による介護人材不足などの社会的課題に対応していくためには、専門職によるサービスだけでなく、住民も専門職も一緒になって支え合う地域づくりが求められています。また、高齢になってもいつまでも元気で、地域の担い手として活躍できる登米市を目指します。

登米市生活支援体制整備事業広報誌

おたがいさま

～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

創刊号

今年で６年目になる“本田ファーム”。超高齢化地域での課題となっている耕作放棄地を、集団での協働作業で解決できないかとの思いで始めた。現在は、芋・とうもろこし・大根・白菜を栽培し、うね立て、草取り、収穫など、その作業の労働量に応じてポイントを付け、収穫物を公平に分配。（例えば、１ポイントで白菜３個など。）今では、子供から高齢者まで世代間での交流や情報交換の役割も果たしている。配分して余った野菜は、行政区内の独居高齢者などに配られている。

ここに注目！本田行政区（迫町）

生活支援体制整備事業迫町のモデル活動指定地区である本田行政区の取り組みに注目！迫町佐沼のほぼ中心部に位置する本田行政区は、１０５世帯２２５人、高齢化率は迫町で６番目に高い４０.４％。（平成２８年１０月３１日現在）その住民構成は年々変化している。そんな中で、本田で生まれ育った若者や、他から嫁いできた者、Ｕターンして故郷の本田に戻って来た者の交流の機会を増やすべく創ったのが、「本田区親和会」。地域交流を通しての行事や、新しい取り組みなどの推進グループとなって様々な活動を行っています。

足腰が痛い、筋肉が衰えた。でも口は達者で、昔は畑仕事を熱心に行った。そんな先輩の為に畑に来るだけで１ポイントが与えられる“監督席”が用意されている。知識と経験は『地域の大きな財産』なのです。ちなみに、おんぶされている赤ちゃんにも１ポイントが与えられる。

～地域支え愛～

生活支援体制整備事業

迫圏域 おでってNet

地域のつながり★ささえ愛サイクル

①人が集まれば仲間づくりに繋がります

北方・山の内表地区お茶っこ飲み会

笑顔でいきいき元気に健康体操！その後は・・・
参加者同士話かだりに花が咲く♪

②仲間が増えれば支え合いが生まれます

新田・板橋ゲートボール愛好会

４０年以上続く活動！何でも話せる仲間がいる！
ここが俺らの秘密基地！

③支え合いは、地域に笑顔と潤いをもたらします

新田・昔遊びで幼稚園児と交流

自分の特技を活かし可愛らしい園児と世代間交流！

④潤いのある地域は自然に人が集まります

大活躍の森婦人会＆はっとレディース隊＆87の会
様々な「地域活動」の要の団体です！

このように地域の活動や自分の趣味活動を通し地域に貢献している人、また、自分の特技や技能を活かし地域支援を実践している人がみなさんの地区にはたくさんいます。また、公民館をはじめとするさまざまな関係機関もみなさんの地域づくりを支援しています。

今後も、迫地区で行われている素晴らしい活動、支え愛の活動にお邪魔させていただきます。

森地区の活動紹介

もりもりクラブ 世代間交流

森公民館主催のエコアップ教室で、もりもりクラブの会員がグラウンドゴルフで小学生と交流を行いました。もりもりクラブは、森地区の高齢者 65 歳以上の方々で組織され、生きがいづくり、社会貢献の活動に意欲的に取り組んでいます。

佐沼地区の活動紹介

童謡を歌う会 ふれあいコンサート

童謡を歌う会は、市内在住の５２名の会員で活動しています。退職後に会に加入される方も多く、会員数も増えています。
この日の登米市役所ロビーでのふれあいコンサートでも素晴らしい歌声を披露していました。

北方地区の活動紹介

公民館は住民の活動の場 園芸教室できれいに…

北方公民会事業の一環で開催された園芸教室を受講した方々が、普段から自分たちの使用している公民館の環境美化のために、そこで学んでいる技術を活かし木の枝の剪定を行いました。
今後は、自分達が習得した技術を、地域でも是非活かしていきたいとの希望も話されていました。

新田地区の活動紹介

男の集い場 囲碁クラブ

新田公民館を会場に貴重な男性の集いの場として月３回、７～８名の方が集まり囲碁を楽しまれています。
定例での集まりの他、研修会や忘年会も自ら企画し親睦もはかっています。脳の活性化には囲碁が最適とうれしそうにお話しくださいました。

地区自慢のお宝は社協まで！

この写真は光ヶ丘西行政区のお茶っこ飲み会の一コマです。
男性陣が毎回、参加者に抹茶を点てたり、食器を洗ったりするなど工夫をこらしたおもてなしで会を盛りあげています。男性陣の活躍により女性陣はお喋りするなど、ゆったりとくつろぐことができています。

このように、ミニデイや地区活動などで、男性や高齢者がいきいきと活躍されている活動がありました社協までご連絡ください。

【社協迫支所】高清水 0220－22－3537

迫地区企業の社会貢献のご紹介

ホテルニューグランヴィア様より不要になったナプキンを登米市社協迫支所にご寄付いただきました。寄付されたナプキンは社協の生きがい対応デイサービスや迫町内の希望するミニデイ実施地区にお配りしました。
生きがいデイやミニデイの実施地区では、寄付されたナプキンでティッシュボックスのカバーや巾着等を利用者･参加者が製作しました。
高齢者の介護予防に寄り添った善意に心より感謝申し上げます。

完成した巾着です！

取材・編集・問合せ先：迫圏域担当 生活支援コーディネーター 高清水（☎070-2011-0069）

～明日も元気で～

生活支援体制整備事業

登米・東和圏域 おみょうにち♥

いまさらですが… 自己紹介です。

生活支援コーディネーターの鈴木成子。中田町石森在住です。

昨年4月から、登米・東和圏域担当で地域を歩かせていただいております。ありとあらゆることに迷いながらもなんとか、一年たちました。もちろん、道にも迷いました！（笑）

『迷うなら地域に出よう！』を自身のモットーに、みなさんの集いの場にお邪魔しました。地域のつながりが、たくさんあることに気付きました！(^^)！　ありがとうございます!!!

このような、つながりをもっともっと見つけて、つなげてつなげて、ますます『住んで楽しい町づくり』のお手伝いができたら良いかと思います。今後も、走ります！見かけたら、声かけてくださいね！　よろしくお願いします。　問合せ先 ： 鈴木 070-2011-0072

「おみょうにち号」です。

楽しい活動。見つけました！

金谷健康サロン

久しぶりの塗り絵で楽しかった♪
という声をたくさん聞きました。

登米町金谷健康サロンは、昨年３月再開し、登録人数11名、お世話さん３名、月１回開催。開催場所は登米老人福祉センター、または、参加者自宅での開催もあります。

写真は塗り絵制作中です。他にも玄米ダンベル、脳トレ体操なども健康維持のため、取り入れ楽しく活動しています。

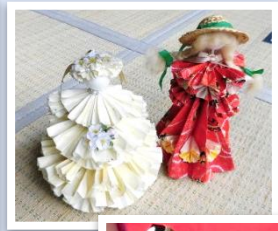
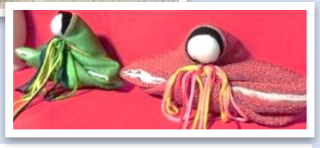
平成28年６月訪問時の写真です。

米川７区ミニデイ

東和町米川７区のミニデイへお邪魔しました。登米市合併前より年に数回開催しており、歴史が長いミニデイです。足が不自由でも車いすがあるので安心です。区長さん始めお世話さん一丸となり、お茶会を盛り上げています。

ミニデイでは、なかなかお目にかかれない腹話術も登場します!(^^)

楽しい活動・人・見つけました！（登米編）

登米町館山　江田朝子さん
大正 13 年生まれで、現在も手芸活動中。
「好きなことをしている今が幸せ。元気な秘訣は物づくりです。」と話されています。昔着ていた着物もこたつカバーに変身!(^^)!

とよま町内限定
くらしの便利屋

登米町日野渡
藤井　一典さん
利津子さん

本業は重機屋さんでありながら、２年ほど前より、地域のなかで、“買い物代行”、“お墓の掃除”、“家庭内の掃除”などを安心価格で行っています。従業員の事を思い、立ち上げた便利屋ですが、地域限定で安心して頼める便利屋さんとして、定着しています。信頼関係があるから依頼ができる。そして、お手伝いがあるからこそ自宅で暮らしていける。生活支援の一つを発見した訪問でした。

コーディネーターのあしあと

楽しい活動・人・見つけました！（東和編）

錦織ひなの会

つるし雛を製作中ということで“錦織ひなの会”へお邪魔しました。４年目、登録人数は 13 名。農閑期に仲間が集まり楽しく手芸に励んでいるそうです。作りながらも話し語り、とても楽しいそうな会への訪問でした。

大清水ミニデイ

健康体操、脳トレゲームなどを行う中、運動会並の声援がとても楽しかったです。楽しい集いの場をまた、発見しました。うれしかったです。

昨年11月、天気も良く北上沿いを初めて一人で運転し、錦織5区のミニデイにお邪魔しました。とても、気分が良かったです。若干、ドライブ気分でした♪

コーディネーターのあしあと

取材・編集・問合せ先：登米東和圏域担当 生活支援コーディネーター 鈴木（☎070-2011-0072）

生活支援体制整備事業

中田・石越圏域 かわりねすか

～支え合い～

モデル活動紹介（石越：新道行政区）

新道行政区では、春夏秋冬に様々な行事を行っています。
このような行事は、**日常のつながりを生み出し、自然に気に掛け合う、支え合う体制ができるのですね。**
盆踊り大会は、焼肉、焼き鳥、焼きそば、スイカ割り、ビール他、若いママや、子供から高齢者まで楽しい夜になっています。

↑いきいきクラブの話し合いの様子。新しい取り組みがここから生まれています。

↓雪の積もった朝は雪かき隊の出番。独居・高齢世帯へ見守りも兼ねて行っています。

生活支援に関わる連絡会を『いきいきクラブ』とし、この話し合いによって行政区内を北と南に分けた見守りルートを確立。また、送迎・買い物・見守りボランティアなど地域の方の活躍の場も増えています。また、長寿会の活動も活発で雪かきボランティア、ちょっとしたことの「手伝いっこ」サービスが始まるなど、支え合いの地域づくりに住民みんな一緒に取組んでいます。

まずは「今ある活動」を活かす取り組みから！

モデル活動紹介（中田：南加賀野行政区）

南加賀野、この 10 年

大きく変わった地区の様子。さて、これからどうしようか？

10 年前は **55 世帯**
加賀野土地区画整備事業が終了し…
現在は　**215 世帯のマンモス行政区**に変身

旧世帯	55 世帯：25.5%
新一戸建て	62 世帯：28.8%
アパート	98 世帯：45.6%

①

『まずは話し合い！』行政区内の様々な団体の皆さんが集まって、“南加賀野高齢者支援連絡会”を立ち上げました。

②

まずはミニデイや高齢者に人気のグラウンドゴルフをベースに健康維持と生きがいづくり・つながりづくりを行います。

～グラウンドゴルフ～
毎週月・火・木・金曜日に石森ふれあいセンターで開催しています。皆さんご参加を！

③

今後の南加賀野…☆「誰もが集える場づくり」☆「子ども達も含めた異世代交流」☆若い世代（40 代）と新一戸立ての交流機会創出に向け、新たな可能性の検討を重ねています。

④

生活支援コーディネーターが見つけた！

地域の素敵な活動紹介します！

世代間交流

石森地域づくり実践プロジェクト

～凧作り凧揚げ大会～

地域の名人は子供達の憧れの的。大人になっても子供の頃の思い出は永遠です。子供達の思いは凧と共に空高く上がりました。

伝　統

石越：第十行政区

～しめ縄作り～

第十行政区で２１年間続く伝統の行事。お正月に向け、老人会を中心に製作活動が行われており、完成したしめ縄は地区内全戸に配布されています。この会の最高齢は佐藤典夫さん 95歳！まだまだ元気に活躍しています。（右上）『伝統を守ることは、地域そのものを守ることなんですね。』

趣味活動＝生きがい

中田：カラオケ教室

～すずらん会&カナリヤ会～

すずらん会：毎月第２・４水曜日

歌うことが、健康維持と介護予防につながっています♪また、誰かが休んだ時などはお互いを気に掛けるなど、自然な支え合いが生まれています。

「歌に生かされてます」と語るのは目々澤さん９２歳。月２回自宅を開放し、会員協力の下、手作り料理でおもてなしをしています。

カナリヤ会：毎月第１・３火曜日

中田：長崎行政区

～お念仏～

長崎行政区で７０年以上も続いている行事です。秋の中日に集まり、みんなで輪になり大きな数珠を回し、「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えます。その昔、疫病が流行った時に、地区内に入ってこないようにとの願いから始まりました。お札を各家庭に配り、安全になることを祈っています。また、このお念仏は高齢者から子供まで参加し、代々継がれています。このような活動を残していくことが、地域にとって大切なことですね。

中田：川面行政区

～吊るし雛教室「雛菊の会」～

昔からの顔なじみで、手芸の好きな４人が集まり、楽しい会話と共に活動を楽しんでいます。

石越：芦倉行政区

～心友会お茶っこ会～

月２回開催されるお茶っこ会では、歌や体操、脳トレ・ゲームなど趣向を凝らした内容で楽しく交流しています。また、今年度は夏祭りに参加し、みんなでフラダンスを踊りました。

取材・編集・問合せ先：中田石越圏域担当 生活支援コーディネーター 小野寺（☎070-2011-0062）

生活支援体制整備事業

米山・南方圏域

～人・心・地域をひとつに～

よっぺす

南方地区の「集いの場」におじゃましてきました♪

新高石行政区
「世代間交流餅つき大会」

2月12日（日）に新高石で、25年間も続いているという餅つき大会にうかがいました。

おじいさん・おばあさんが見守る中、子供達は地元の人が手作りしてくれたという杵と臼を使っての餅つきを体験しました。

「アッハッハ」いつも笑いが絶えません。

お茶っこ飲みは、長生きの秘訣ですよ！

大岳行政区ミニデイ

毎回、童心にかえって季節の唱歌を歌います。

声をだして元気アップ！

大門行政区ミニデイ　クリスマス会

毎月みなさんに会えるのを楽しみに参加しています。

「集いの場」は、情報交換の場です。

柳沢行政区ミニデイ

郷土かるたで脳トレゲーム中です。

誰が一番多く取れたでしょうか？

板倉行政区ミニデイ

お互いに切磋琢磨している仲間です。

みなさんの絵手紙と俳句は先生級です。

北本郷行政区　絵手紙・俳句の会

みなさんの息が揃って綺麗な輪ができました。

男性の参加者が多い地区です。みんなで介護予防頑張ろう！

苔下行政区老人クラブ

米山地区の「集いの場」におじゃましてきました♪

中新田行政区
「防災訓練 ＆ 世代間交流グラウンドゴルフ大会」

昨年の 11 月 23 日（水）勤労感謝の日におじゃましてきました。

地元産の美味しい豚肉が入った豚汁を味わい、最後はグラウンド゛ゴルフの成績発表で盛り上がった一日でした。

おじいちゃん・おばあちゃんに折り紙のお土産を持参しました。

新町行政区世代間交流
「よねやまデイサービスひまわり」訪問

米山公民館職員ご協力のもと、米山総合保健福祉センターのイベント広場で行われました。みなさんも是非ご利用ください。

三日町･平埣行政区
地域間交流グラウンド゛ゴルフ大会

地域包括支援センター職員も参加してま～す！

お世話人さんが一生懸命です。秋祭りも盛んな地区で皆さんイキイキとお元気です。

大又行政区ミニデイ

区長さんの参加で見守りは万全ですよ！

毎回、手作りのごちそうが並びます。楽しみですね～。

永沢行政区ミニデイ

九十四歳になる参加者さんは、毎回ミニデイを楽しみに歩いてきて参加しています。

小物づくりが大好きで今でもミシンを使いますよ。

清水行政区ミニデイ

米山総合保健福祉センター
ロビーの一角でやっています。

カフェはセルフサービスです♪

みんなで『よっぺす♪』

気軽に寄れる集いの場です！

月・水・金の午前十時～午後三時までオープンしています。

新町:見通(移動)ミニデイ

地域のお宝紹介します！

今回、伺いながら紹介しきれなかった地域の活動がたくさんありました。今後も引き続きみなさんの活動を紹介させていただきたいと思いますので、是非、お声がけください。

取材・編集・問合せ先：米山南方圏域担当 生活支援コーディネーター 千葉（070-2011-0067）

生活支援体制整備事業

豊里・津山圏域

～人と人とをつなぐ～

ゆいっこ

～モデル地区を紹介します～

豊里町のモデル地区は「東二ツ屋」です。
独特な地域行事を行っています。

豊里

かいてん焼き食い競争(笑)

じゃんけんぽん!!

なにが釣れるかな♪

「人間ばん馬大会」…昔は稲刈りが終わった田んぼで行われていました。
「けの汁」…豊里町では二ツ屋地区だけでしか作らない郷土料理。

玉いれ 決勝戦!

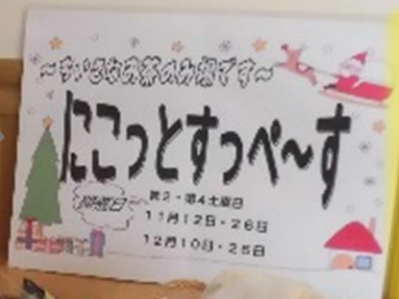
1月16日に食べる『けの汁』

しめ縄づくりは、老人クラブ(東・西二ツ屋合同)が行っています。

津山

津山町のモデル地区は「横山８区」です。誰でも気軽に寄れる集いの場づくりを目指します。

『にこっとすっぺ～す』へ
お越しください。



ミニデイサービスは、横山8・9区合同で実施しています。

今後の開催予定は…

4月 8日	22日
5月13日	27日
6月10日	24日

毎月第2・第4土曜日10時00分～

※モデル活動指定事業の第一期指定期間は、平成３０年３月３１日まで

地域で見つけた活動紹介

地域ではさまざまな活動があり、すべての活動を把握することはできませんがコーディネーターがお邪魔した活動を少しずつ紹介させていただきます。『こんなことやっているよ』『私たちの活動も紹介して』など…教えていただければ、取材に行きます♪

マミーズハンド

コースターやブローチ、ティッシュカバーなど…主に小物を中心に手作りし、まさにマミーズハンド（母の手）で手作りした物として、社協事業や町内のグループホームなどにプレゼントし、大変喜んでいただきました。家にあったものを利用することで活動費を賄っています。皆さんの家に眠っている毛糸や布など寄贈していただければ幸いです。社協豊里支所へご連絡ください。　　マミーズハンド一同

ここをこうやって、あ～やって……

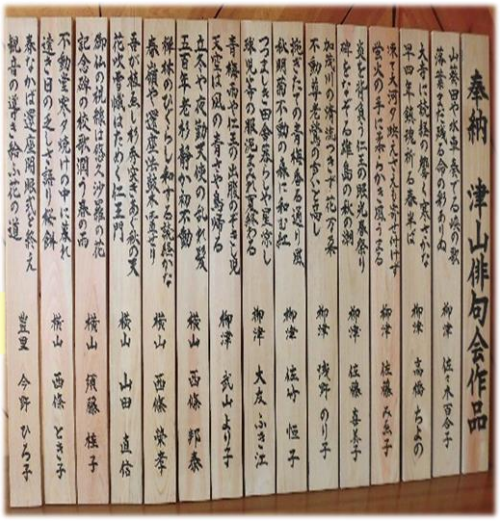
津山俳句会

兼題句と自由句を２句ずつ宿題として詠んできたものを持ち寄ります。その句をみんなで確認して、感想を言ったりします。この集まりを楽しみにしているという皆さんはとてもイキイキしていました(^^)

会員随時募集中です！！

18 年続いている活動です！

活動日…毎月第２木曜日１３時３０分～



登米市社会福祉協議会豊里支所 ☎0225(79)1135　津山支所 ☎0225(68)2161

ミニデイサービスにお邪魔しています。

本町1・2丁目

当時のことを思い出しながら聞いています。

この日のミニデイサービスでは、利用者の佐藤みゑ子さんに老人クラブの生い立ちや柳津村の移転時の話など…昔懐かしい話をたくさん教えてもらいました。参加者の皆さんは当時の状況を思い出しながら聞いていました。

話しを聞いた後に、「北国の春」の音楽に合わせて体操をしました。体操を毎回するのが定着してきて、皆さん上手に踊っていましたよ。

きたぐにの～は～る～

横山10区

発声練習してから歌をうたいます。

いきいき体操など…10年間続けています

参加する皆さんは、月１回の集まりをとても楽しみにしています。毎回必ず、「発声練習」「歌２曲」「いきいき体操」を行うそうです。男性の参加者も多いので体を動かすことが好きとのこと。ゲームでもなんでも…男性陣が盛り上げてくれるので、笑い声の絶えない楽しい集いの場です。

取材・編集・問合せ先：豊里津山圏域担当 生活支援コーディネーター　岩渕（☎070-2011-0053）

新旧住民の交流の機会を増やすべく創ったのが、「本田区親和会」。地域行事の企画・運営に携わる中核的な団体です。年齢の垣根を越えた話し合いの中から、いつも新しい企画が生まれます。

区内の小学生は現在６名。夏祭りの“ちびっこ神輿”を繰り出すには超不足。しかし、本田区出身の子・孫を呼び寄せ欠かすことはない。また、「人ごみは苦手」な区民のためにも、花火の見える場所に桟敷を設け楽しんでいます。

昨年で２９年目を迎えた盆踊り大会は、区民はもちろん、帰省した方、昔、本田区に住んでいた方が共に楽しめる季節の伝統行事。看板や出店も区民の手作りで、誰もが楽しめる工夫がいっぱいです。

長沼川の環境を守るため、春分の日、秋分の日、５月、８月、10 月に親和会が中心となり、ゴミ拾い、草刈り等を行っています。

今後は、「高齢者のみの持ち回りでの夕食会」を計画中！

自分達で清掃した川で、釣り大会を開催。川の浄化状況を知ることができ、また様々な世代が参加し、交流を深めています。

毎月 11 日は、「本田区防災の日」「安全黄旗の日」と定め、各家庭では「災害に十分な対応ができています。」の意味で、玄関や門口に黄色の旗を掲げて、自助の意識を高めています。

「家には縁側も無くなり、ささやかな集いの場も少なくなっています。そんな時代だからこそ、コミュニテイの再生を行い人々のつながりを再構築していこうという考えが必要なんです。」と語るのは、佐藤区長。以前の地域のことを思いおこしながら、時代に合った形で「人と人とのつながり」を模索し、行動を起こすことが大事になってきます。

生活支援コーディネーターは『地域の宝探し』をします！

生活支援コーディネーターは、「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、「地域で暮らす人」と、「支援する人やサービス」をつなぐ専門職です。

地域の伝統や文化、日々のつながりや交流は地域の支え合いの基盤であり、地域の宝物です。隣近所とのあいさつやお茶飲みは、ゆるやかな見守りにつながっていますし、立ち話や趣味のサークル活動、地域行事は、情報交換の場でもあり、社会参加をすることは何より自身の健康維持（介護予防）につながっています。このような宝物を大事に育みながら、日常のつながりの中で気に掛けあい、住民主体の助け合い・支え合いを広げていきましょう！生活支援コーディネーターは、地域に点在する「宝物」を発見し、それをたくさんの人に分かりやすく伝える役割を担っています！

生活支援体制整備事業広報誌

おたがいさま

～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

発行日　平成２９年３月３１日

発行・編集　社会福祉法人登米市社会福祉協議会

〒987-0513　宮城県登米市迫町北方字大洞 45-3
（迫老人福祉センター内）
TEL：0220-21-6310　FAX：0220-34-6320
E-Mail：honbu@tome-shakyo.jp
ホームページ：http://www.tome-shakyo.jp

広報誌のタイトルは、登米市全体でのキャッチフレーズにもなっています。「おたがいさま」の心を広げ、豊かな地域を作りましょう♪

また、各圏域ページのタイトルは各圏域のキャッチフレーズになっています！